

Sample

## メンタルヘルスケアで重要な “ラインケア”とは

- 以前に比べて営業成績（能率）が落ちている
- 一生懸命取り組んでいるのに、失敗が増えた
- 遅刻や早退が多くなった
- 表情が乏しくなった（またはその反対）

上記に当てはまる部下はいませんか。

周囲とうまくコミュニケーションが取れなくなった、など、本人のメンタル不調が仕事上に現れているのです。

さて、部下がいつもと違うとき、  
あなたならどうしますか？

Q2

ラインケアについて、漠然としたイメージしかありません。

A2

ラインケアの役割を整理することで、理解が深まります。

解説

ラインケアとしての役割を一連の流れにして考えてみましょう。

① 「いつもと違う」部下の様子に気づく

② 声をかける

③ 話を聴く（傾聴）

④ 適切な情報提供と必要な配慮をする

①から④の対応をするためには、日ごろから部下から自主的に相談できる環境や雰囲気を整えることが必要です。

しかし、上司として「いつもと違う」様子の部下への気づきと対応には限界があります。また、メンタル不調は病気が原因ではないか…と医師のように診断することはできません。

そのため、適切な情報の提供のほかに、必要に応じて産業医などの専門家へ相談や受診を促すことも重要な役割の一つです。



メンタルヘルスケアで重要な“ラインケア”とは

メンタルヘルスケアで重要な  
“ラインケア”とは  
Vo1. 3 (2010. 11月発行)  
定価(本体 150円+税)

乱丁・落丁はお取替えいたします。

《無断転載・複製厳禁》

▽ 詳しい内容のお問い合わせ・お申込みについては  
下記までお気軽にお問い合わせください

**藤田社会保険労務士事務所**

TEL・FAX 075-571-8611

e-mail k-fujita@k-fujita-sr.com

HP <http://k-fujita-sr.com>